

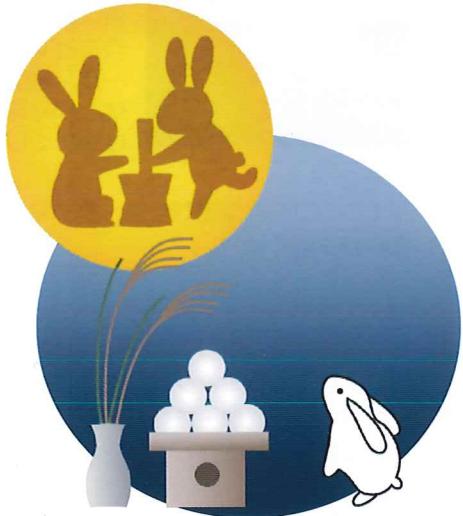
# くらしのすまいりんぐ

地球と人に優しい家づくり・くらしづくりの情報広場

2019年9月1日発行  
NO.0063  
発行責任者：(有)文化舎東毛  
〒376-0101  
みどり市大間々町大間々1190-4  
☎0277-73-4850

## 今月の話題

1. 今月の話題 ~災害時伝言ダイヤル 171~
2. 建築知識 ~夏の太陽を使いましょう~
3. 完成見学会のお知らせ
4. 時事ネタ ~マイナンバー活用しています?~
5. 室内環境システム 光冷暖②
6. 辛口コラム ~M2.5を生む地球温暖化~

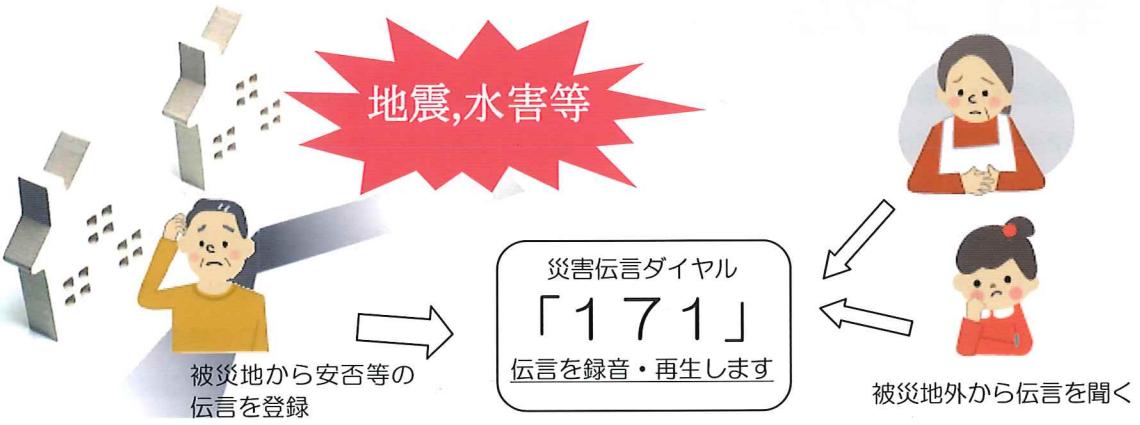


## 今月の話題 ~災害時伝言ダイヤル 171~

9月1日から1週間は防災週間です。

災害直後は被災地に電話が集中し、連絡が取りづらくなります。そんな時は災害時伝言ダイヤル「171」。これは、自宅の電話番号をキーにして、被災地以外の家族や親戚などに無事を知らせることができます。す

るものです。「171」をダイヤルし、利用ガイダンスにしたがって伝言の録音・再生を行います。



災害時ののみの利用可能ダイヤルですが、通信業者によっては使えない場合があります。下記の日程で無料体験ができるので、是非、御家族で実際に使えるかどうか確認してみましょう。

毎月1日、15日 00:00~24:00

正月三が日（1月1日 00:00~1月3日 24:00）

防災週間（8月30日 9:00~9月5日 17:00）

防災とボランティア週間（1月15日 9:00~1月21日 17:00）

忘れてイナイ（「171」）？災害伝言171などと覚えて下さい。



操作説明はこちら↑を参照  
いただけ、「災害ダイヤル操作」で検索して下さい。



## 建築知識 ~夏の太陽を使いましょう~

日本の家庭はドイツの家庭の2倍半ほどお湯を使います。世界の諸国と比べても抜群に多量のお湯沸かしエネルギーを消費し、多量のCO<sub>2</sub>を放出します。日本の入浴習慣によるものなのですが、一軒の家庭が1年間に消費する全エネルギーの3分の1もお湯沸かしに使われていることに、私たちは気が付いていません。

日本は世界有数の太陽熱温水器を使う国でしたが、いつの間にか蛇口からお湯が出るのが当たり前の時代になり、今ではまさか太陽でお湯が沸くはずがないと思う人がほとんどです。

ですが、実際の太陽熱温水器の集熱器を使って、お湯を沸騰させることもできるのです。今どきの太陽熱温水器はこれほど高性能になっているのです。



左記 QR コードから、実際の太陽熱温水器の集熱器を使って水を沸騰させる動画にアクセスできます。

もし日本の戸建て住宅2.5千万棟のうち1千万棟が5m<sup>2</sup>の太陽熱給湯を採用したとすると日本中のガス給湯器が6.5百万トンものCO<sub>2</sub>排出を削減できます。壮大な数字は別として、特に日本のようにお湯をたくさん使う国にとっては大量に使用するお湯沸かしエネルギーを自然エネルギーに置き換えることは大切なことであり、同時に家計にも大きな効果があるのです。前回は地球温暖化が世界の気象を危険なほどに過激化していることを書きましたが、日本（とハワイ以外の米国）以外の世界の国々では、それ故に猛烈に太陽熱利用に拍車をかけているのです。



家庭で活躍する太陽熱温水器

## 完成見学会のお知らせ

リフォーム相談・ライフプラン相談  
同時開催！

9/7 (土)・8 (日)

10:00~17:00

みどり市大間々町  
大間々302付近

お気軽にお越しください。  
お待ちしております！！



右記 QR コードから  
Google マップに  
アクセスできます

※駐車場もございます



## 時事ネタ ~マイナンバー制度~

行政の効率化、国民の利便性、公平・公正な社会実現を目的として、2016年からはじまったマイナンバー制度。政府が国民に取得をうながすマイナンバーカードの普及率は1割程度となかなか浸透していないようです。これについてマイナンバーカード発行済みのMさんと、まだ発行していないKさん、Tさんで話あってみました。※下記会話はフィクションです。

Kさん 「年末調整の時にみんな書いてくれているマイナンバーだけど、カードを発行して実際に使っています？」

Mさん 「私は発行して使っていますよ。市役所まで行かなくてもコンビニで住民票の写しが受け取れるし、確定申告をネットで済ませられるので2000円でICカードリーダーを買いました」

Tさん 「Mさん早いですね。私はマイナンバーカードは発行していないです。通知カードでマイナンバーが分かっているので、必要なことは足りています。利便性は上がりそうだけど、そもそも情報の管理が心配で、年末調整の時ぐらいしか使いませんね」

Kさん 「ぼくもカードは発行していないなあ。本を何冊か読んでみた結果、できるだけマイナンバーは使いたくないと思ったよ。」

Mさん 「でも、コンビニで住民票が手に入った時は信じられないくらい楽！市役所の無駄な手続きが解消され、役所の入件費が減って、わたしの税負担は減るんじゃないですか。」

Tさん 「うまく行けば役所の合理化になるかもしれないけど、コンビニで住民票がとれるってことは、悪意を持った人が偽造カードで同じことが出来るってところが恐くない」

Kさん 「ちなみに情報漏洩したものに対する罰則は懲役4年以下、200万円以下の罰則金、不正アクセスや脅迫等で情報を入手した時の罰則は懲役3年以下、150万円以下の罰則金なんですって。この緩さだと追い詰められた人なら危ない橋をわたっちゃうかも。」

Tさん 「前からマイナンバーのような制度がある国では、なりすましなどの犯罪が頻発していて、米国では30人に1人は何らかのトラブルに巻き込まれたことがあるみたいですよ。」

Kさん 「住基ネットの時も情報漏洩問題があったし、年金機構から125万人分のデータが流出したことありました。」

まず①マイナンバーにどんな情報が紐付けされるか、②一体この番号を誰が管理するのか、③なりすましなどの被害者救済措置があるのか、それから④人的・システム的に安心できる仕組みになっているのか、これがはっきりしないと、マイナンバーを使うのが怖いというのが本音ですね。」

Mさん 「なるほどね。私は、便利なところのいいところだけにして、積極利用はちょっと慎重にします。」

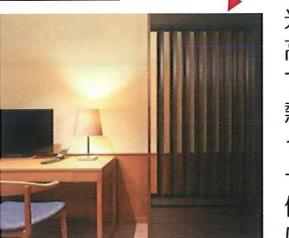
参考図書：マイナンバーで損する人得する人 TAC出版、あなたのマイナンバーへの疑問に答えます 中央経済社  
個人情報丸裸のマイナンバーはいらない！大月書店



## 室内環境システム 光冷暖②

前号で紹介した光冷暖の仕組みを詳しく紹介していきたいと思います。

### ■ 室内 KFTパネル



光冷暖のテクノロジーのカギとなるのは、遠赤外線による輻射・放射です。高性能冷暖パネル、室外機により冷やした/温めた循環水を流すことで、冷房/暖房を行っています。熱は高いところから低いところに移動する特性を活かし、夏は人の熱を冷暖パネルが奪うことで涼しく感じます。一方、冬は冷暖パネルが人に熱を与えることで、暖かく感じます。また、壁天井の内装仕上げ材を活用することで、パネルだけではなく、壁天井からも輻射・放射の影響を受けやすくなり、より温度差の小さい快適環境へと繋がります。

### リモコン

リモコンで温度設定が可能。タイマー運転によるON/OFFの切り替えが可能なため、毎日の操作が不要です。



### 壁・天井の内装仕上げ材

光冷暖システム専用の内装材（漆喰・珪藻土・水性塗料・壁紙など）を開発。冷暖パネルと同じようにセラミック成分を含ませており、冷暖パネルからだけではなく、壁天井の内装仕上げ材からの輻射・放射も影響を受けやすくなることで、より室内での温度差を小さくし、快適な環境へと繋がっています。



### ■ 室外 ヒートポンプ（室外機）

循環液を冷やしたり／温めたりして、室内の冷暖パネルに循環させています。空気中の熱を冷暖房に活用しているため、省エネに繋がり、また、液体を循環させているため、水道代が掛かるかもしれません。1台のヒートポンプで複数の冷暖パネルに接続ができるため、お部屋の数だけ室外機を設置する必要もなくなります。

## 辛口コラム

### ～PM2.5を生む地球温暖化～

前号で、地球温暖化の影響で首都周辺には移入民による大きな低所得者の町が出来たと書きました。今やモンゴリア首都人口の6割は低所得層です。冬-50°Cにもなるこの国で、彼らは豊富に採れる石炭のうち、安い低質炭を焚いて暖房するしかありませんが、これがPM2.5を排出し町を覆い、さらに中国や日本へも流れます。低質炭暖房は5月に禁止されましたが、上級炭は買えず高圧電気が来ていない低所得層には、他に暖房手段はありません。首都ウランバートルの冬の大気は世界最悪水準で、安全指針 $25\mu\text{g}/\text{m}^3$ のところ1000以上。この春行った人の話ではマスクは役に立たず、防毒マスクみたいなのが必要で、ちょっと外したら気分が悪くなったとか。重度の呼吸器障害で入院を繰り返す小児たちが年々増えています。産業革命以来、大気中に浮遊する微粒子が健康に有害なことが分かつて、 $10\mu\text{m}$ （1mmの千分の10）のものが大気汚染の指標として世界で広く使われてきました。ところが

その基準が満たされている地域でも健康被害が多発することが分かり、さらに細かい $1\sim3\mu\text{m}$ の微粒子PM2.5の基準が必要とされました。PM2.5はただの粒ではなく硫酸・硝酸系化合物など危険粒子で、WHOの安全指針は大気 $1\text{m}^3$ 中 $25\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下です。石油石炭の燃焼が主発生源ですが、タバコの煙も同類です。私たちの、何気ないCO<sub>2</sub>排出による地球温暖化は、こんな形で人類に逆襲を始めており、先ず犠牲になるのは弱者たちですが、つけは必ず我が身に回ってきます。



詳しくは光冷暖システム公式サイトをご覧ください